

(天地宇宙と最大なものから説き起す)
天の色は黒く地の色は黄いろい。



てん



ち

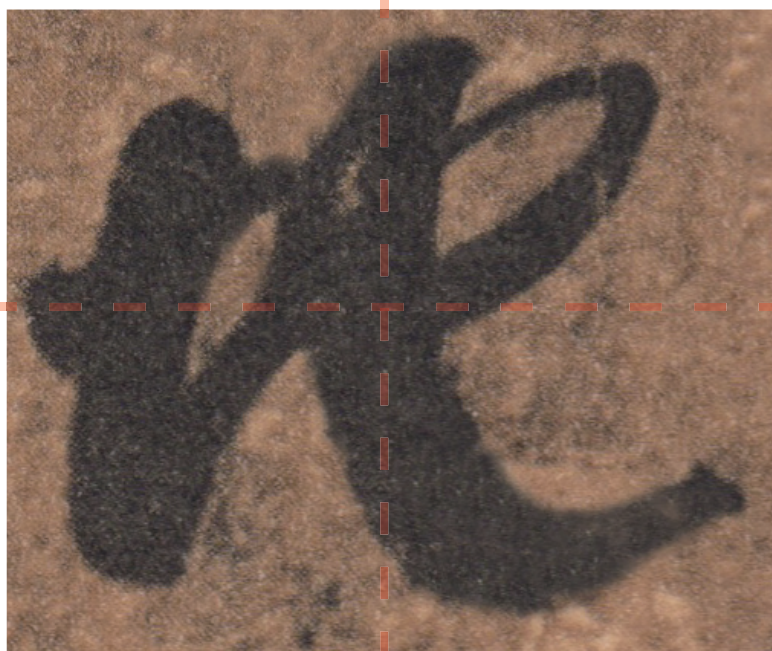
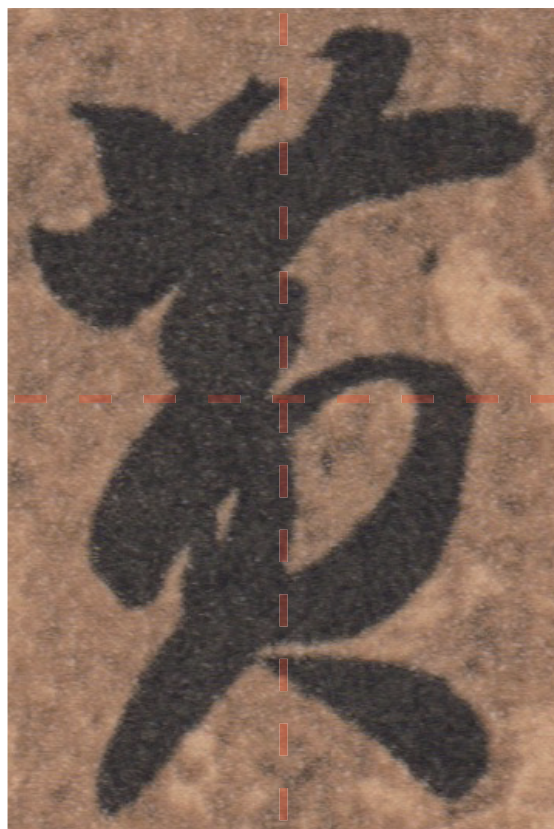
は



げん



こう



先

先

陽



宇宙は広大である。

宇

うちゅう

宙

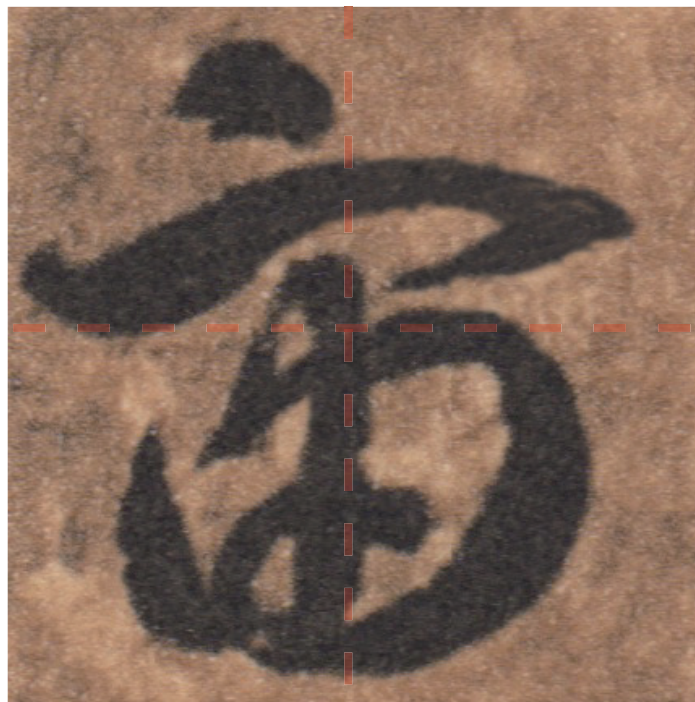
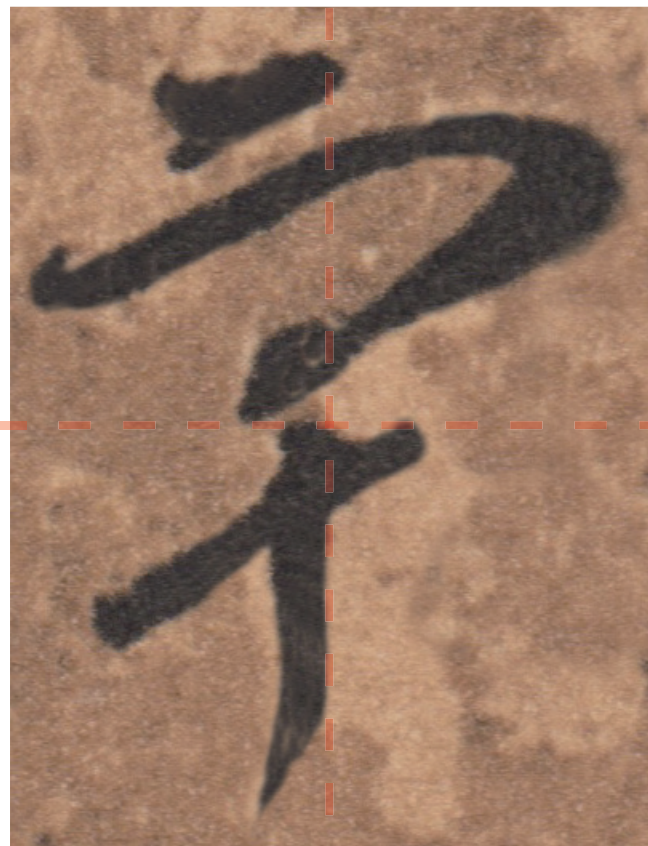
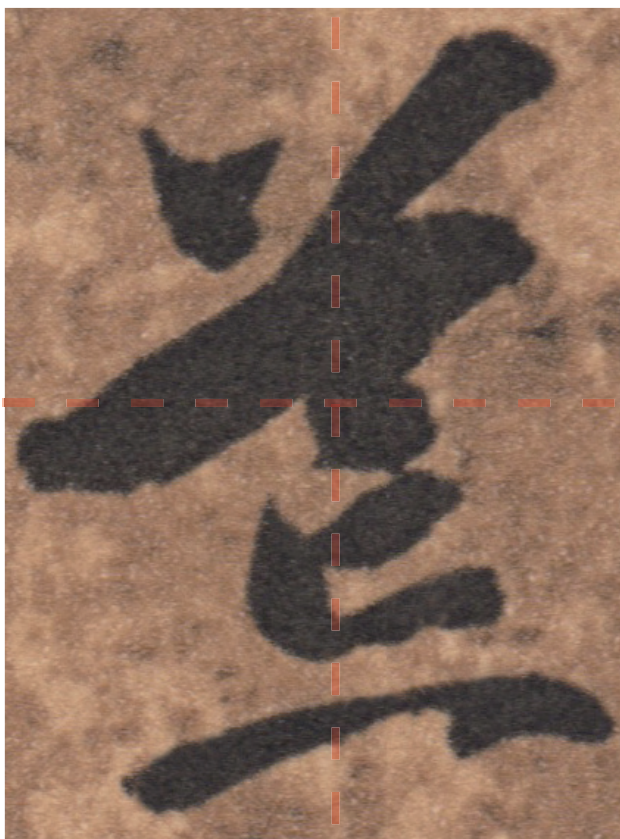
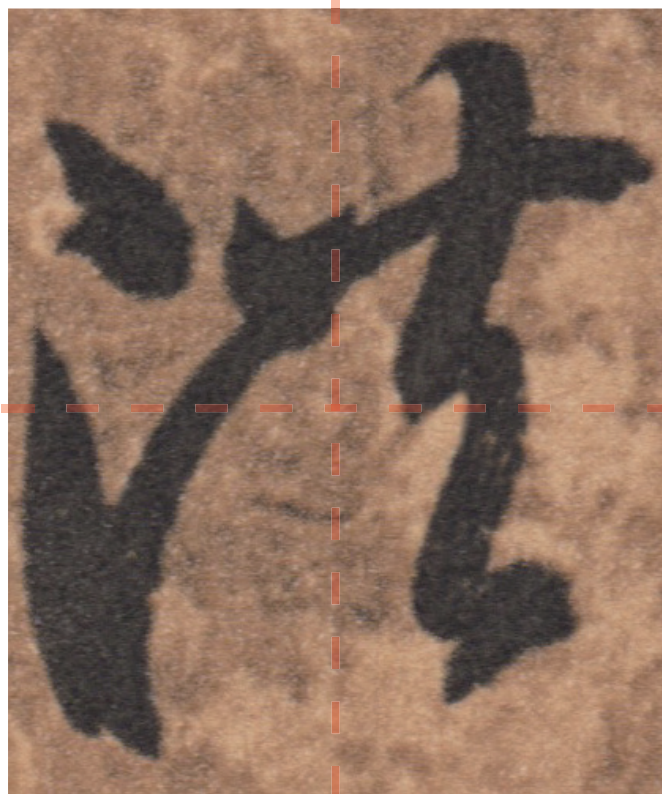
は

広

こうこう

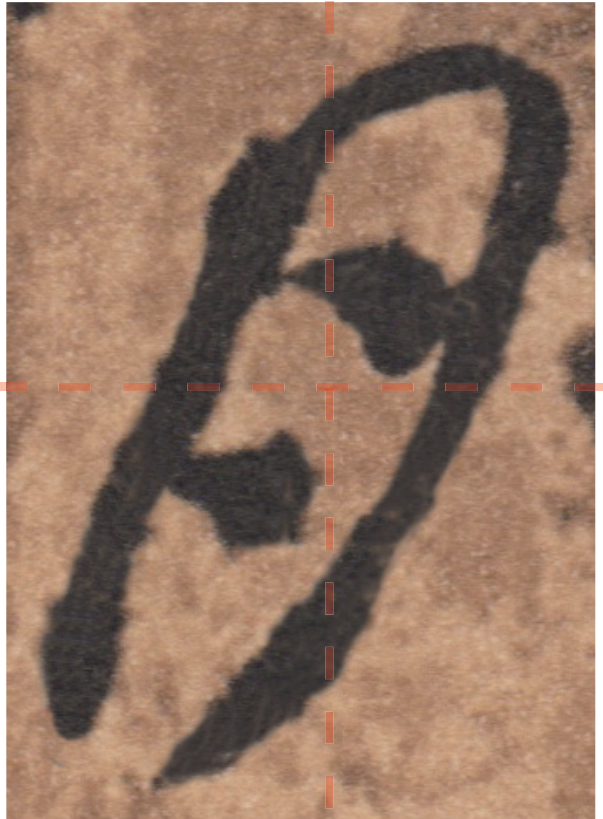
大

である。



東

陽

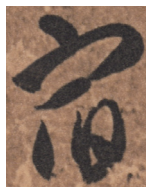


じつげつ

えいしよく

太陽や月は満ち欠けがあり、

星は空に並び広がっている。



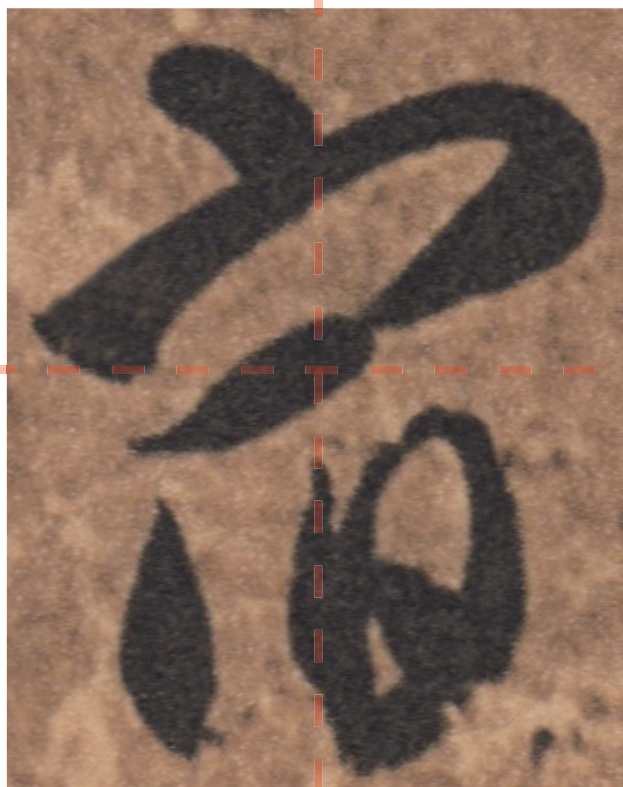
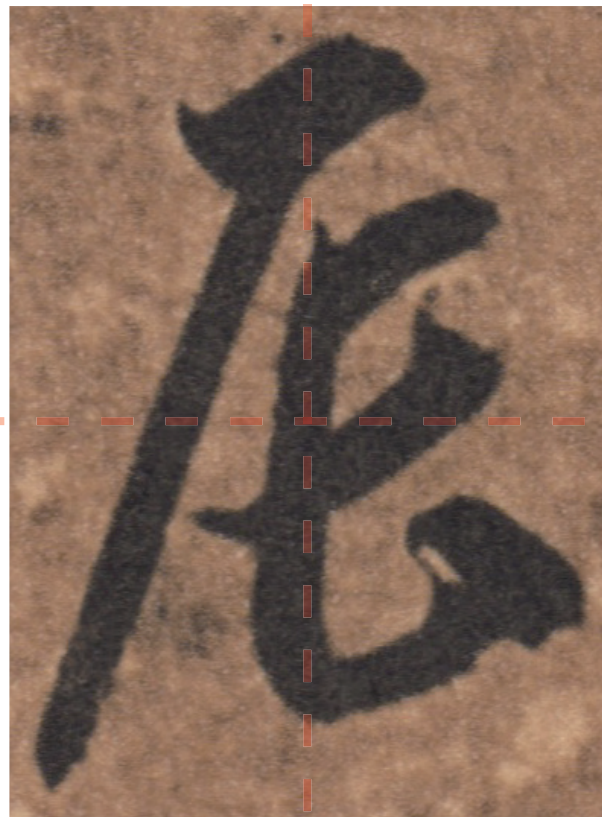
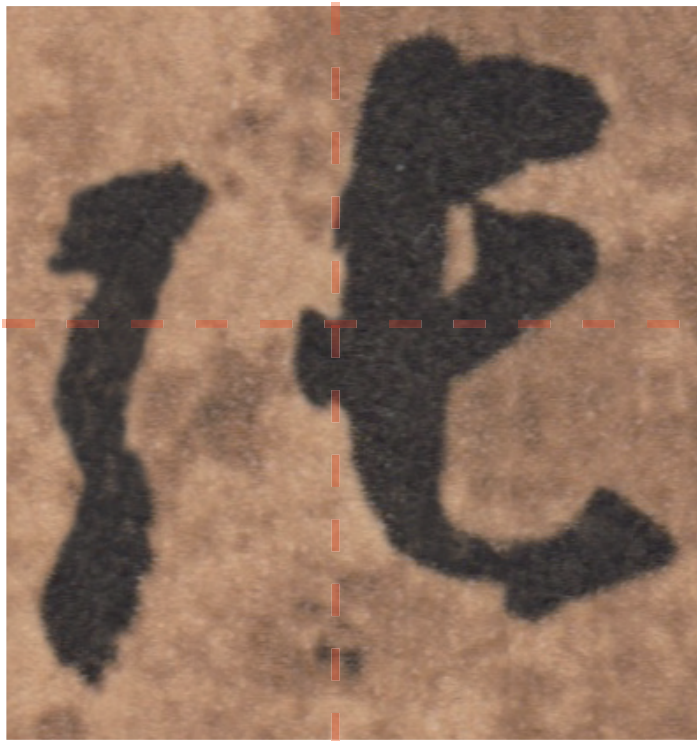
は



す

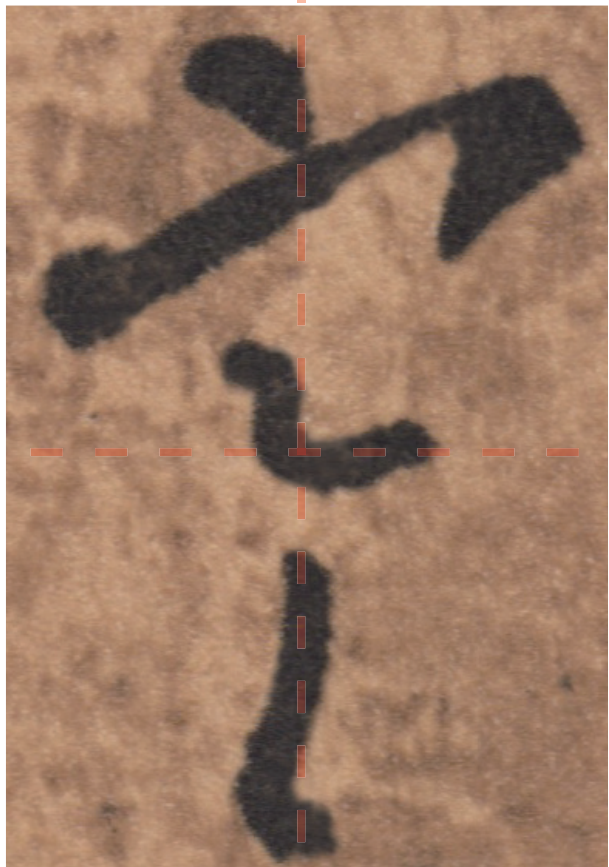
しんしゆく

れつちよう



真

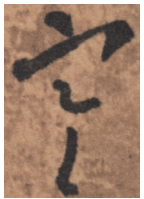
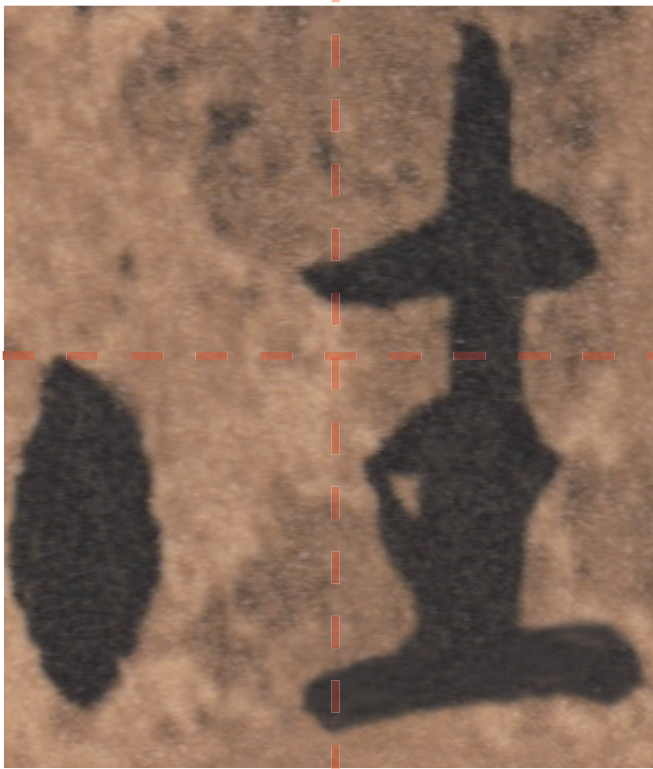
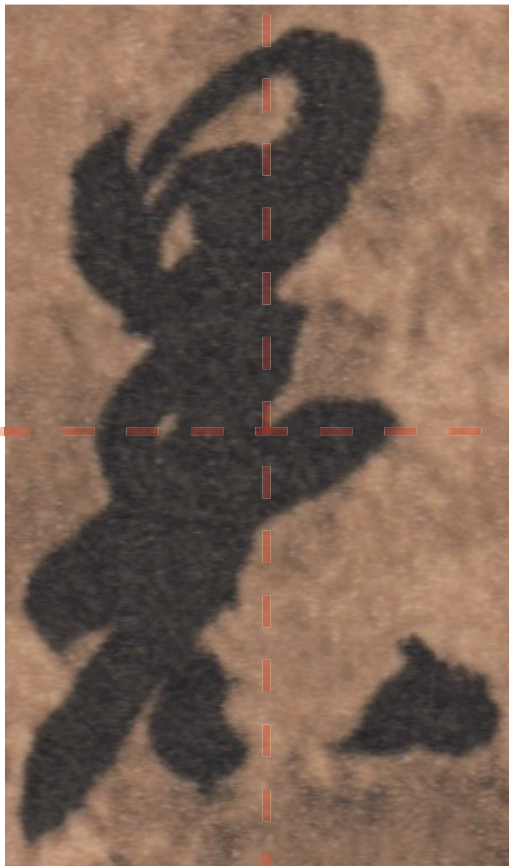
陽



寒



灰



さむ



きた



あつ



ゆ



(四季の変化循環をいう)
春の寒さが来て、ついで夏の暑さが来て去る。

秋には生き物の生長が収まり、冬にはかくれる。

秋

あき

は
収

おき

めて
為

ふゆ

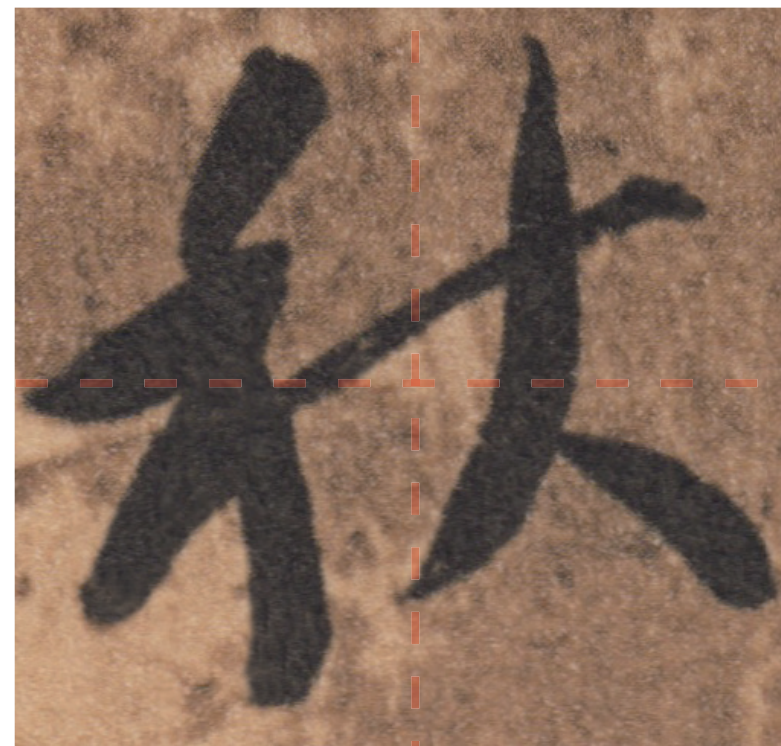
は
蔵

かく

す



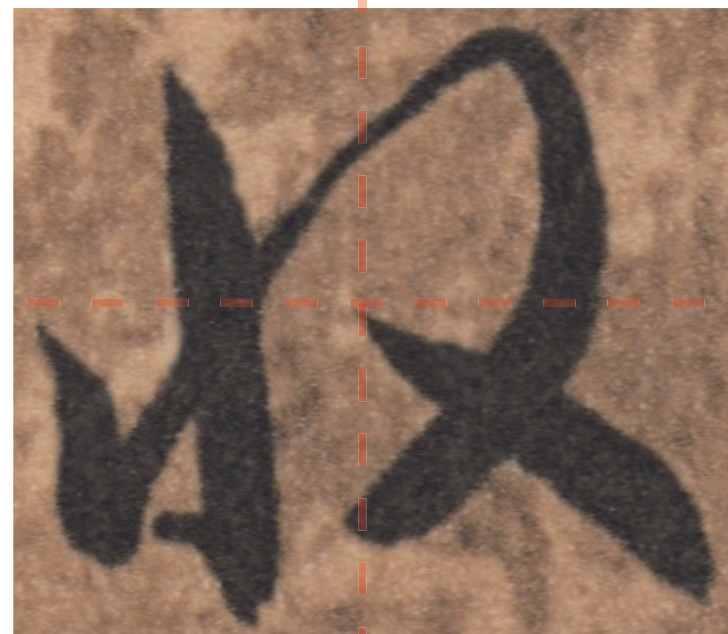
冬



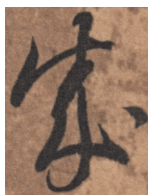
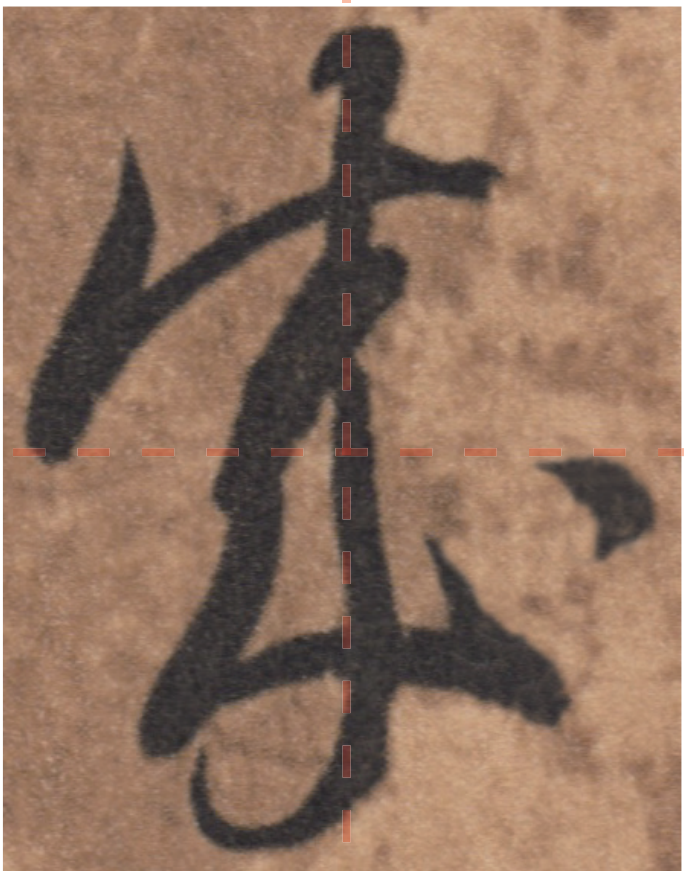
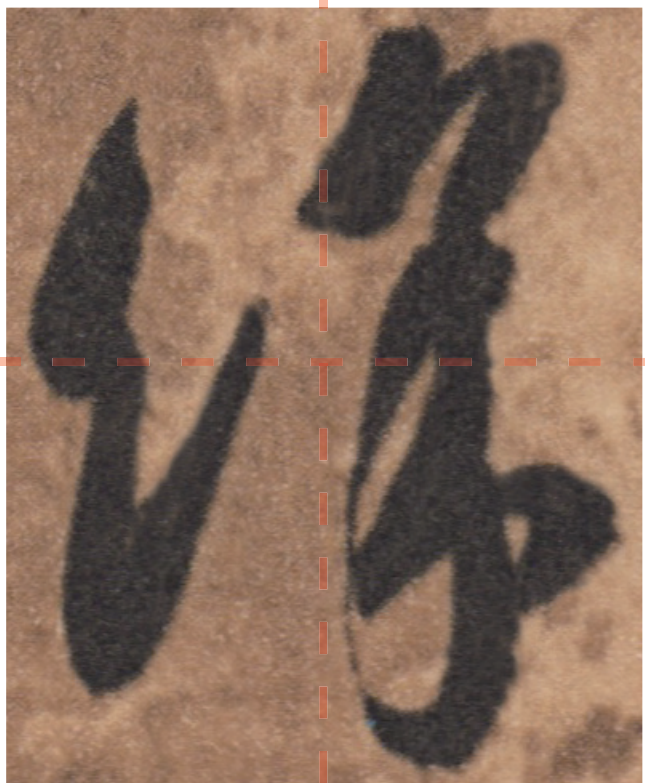
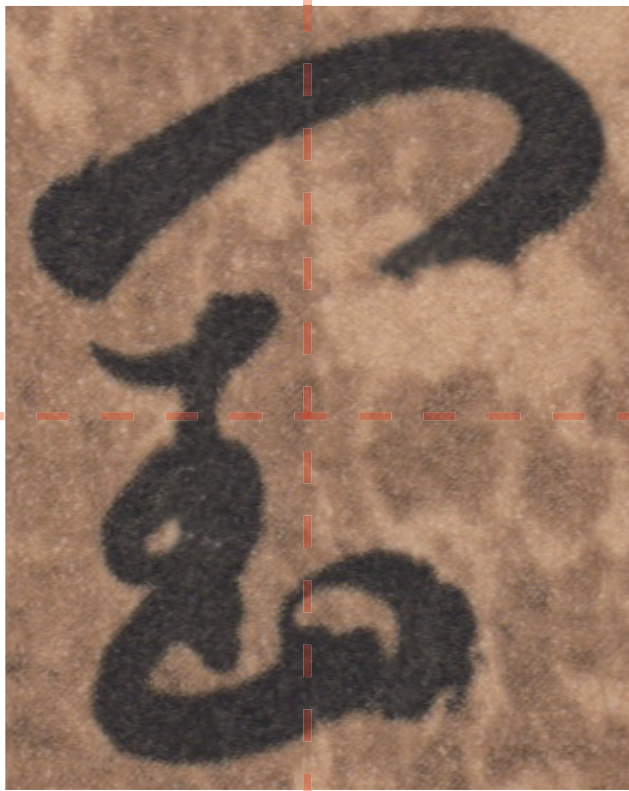
尤



陽



尤



し

じゆん(うるう)

あま

とし

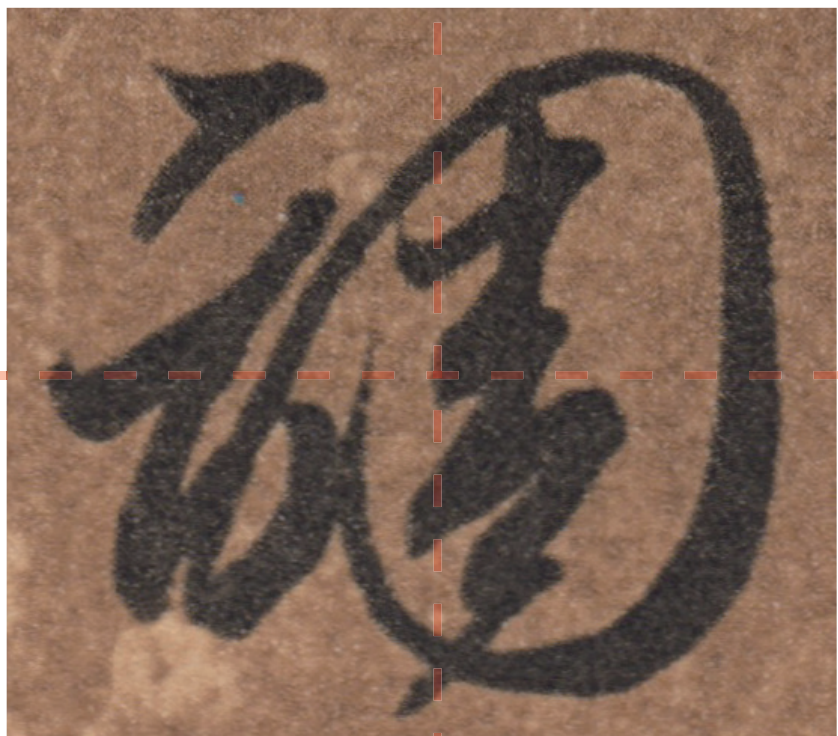
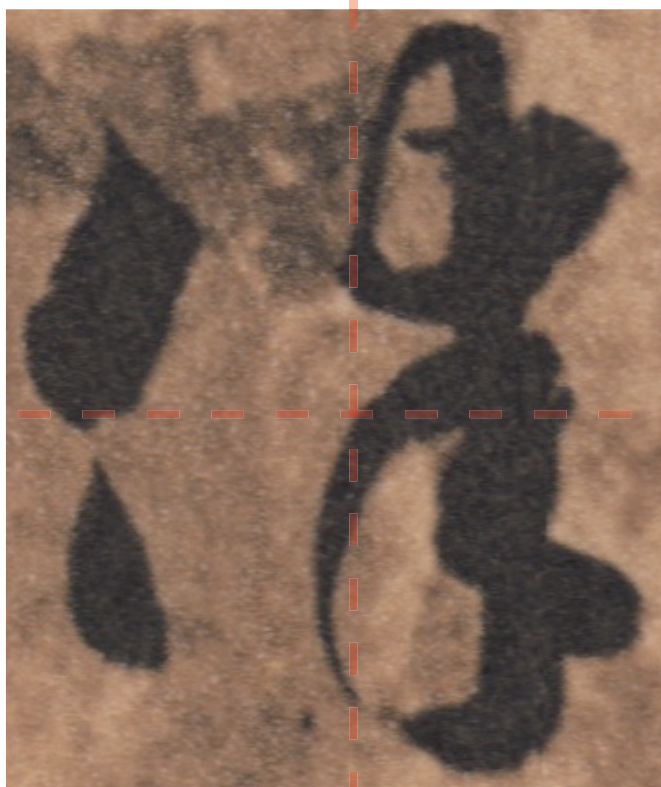
な

庚

魚

閏月で余(餘)った日数を整える

※一年は365日、それを12ヶ月にすると
一大陽年を24分した気と大陰暦の朔(月の満ち欠け)とが合わない。それを閏月を設けると気と朔が揃い、歳を成すのである。



調

陽



りつ



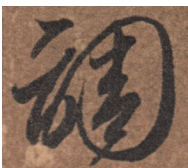
め

して



よう

を



とこの

う

六律（樂）をもって調べ陰陽を調和させる

※諸説あるが「律呂」を

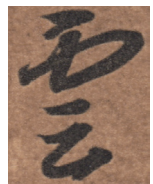
「律呂（りつりよ）」とする説もある。

律呂は音調の基準を示す竹管で長さの

違う二本からなり、陽は律（六律）、

陰は呂（六呂）で合わせて12律といふ。

雲がのぼって雨となり



くも



のぼ

りて



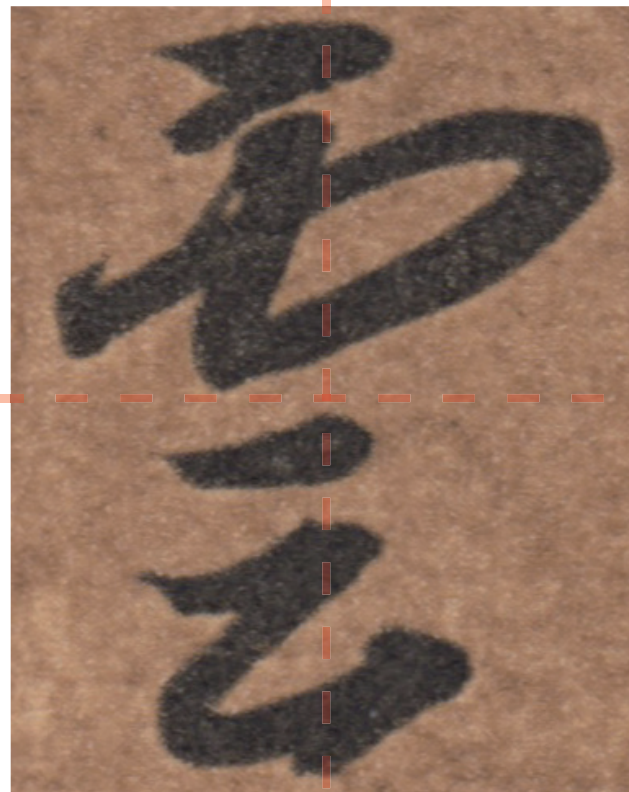
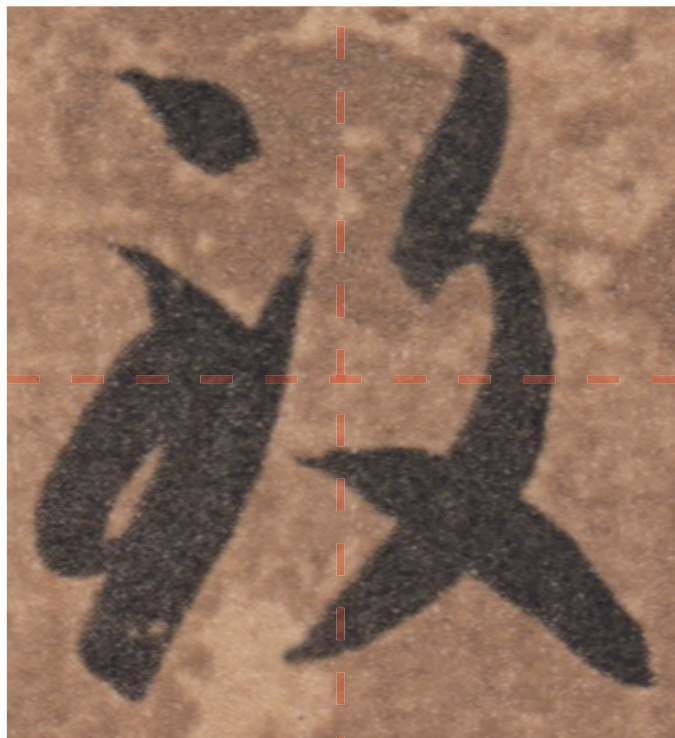
あめ

を



いた

し



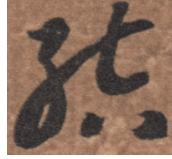
文

蒸

露がかたまって霜となる



つゆ



むす

んで



しも

と



な

る



支



陽

